

資料5

と畜場での衛生管理について

神戸市食肉衛生検査所
所長 松尾 秀輝

本日の内容

- ① BSE対策におけると畜場の役割
- ② SRMの範囲変更に伴う分別管理
- ③ まとめ



1 BSE対策におけると畜場の役割

BSEに関する2つの安全確保

BSE検査



BSEに罹患している
牛の排除

+

SRM除去

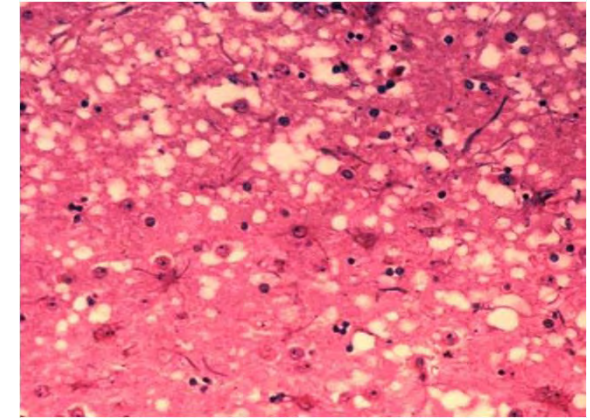
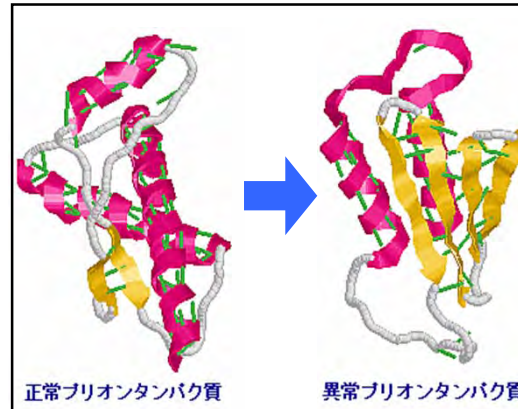


SRMに汚染されていない
牛肉の提供

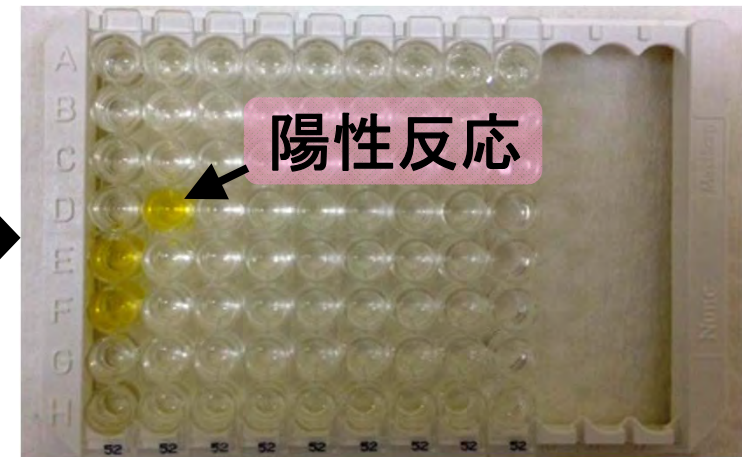
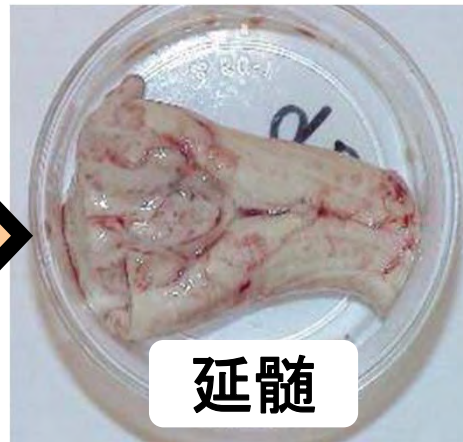
1

BSE対策におけると畜場の役割

BSE検査



BSE発症牛は異常プリオンタンパク質により脳がスポンジ状に変化



牛の頭部からの延髄採取

異常プリオンタンパクの検出

1 BSE対策におけると畜場の役割

BSE検査

自治体

BSE検査

陽性

陰性
(合格)

国

確認検査

いずれかが
陽性

ウエスタンブロット法
免疫組織化学検査

いずれも
陰性
(合格)

確定診断

焼却



1

BSE対策におけると畜場の役割

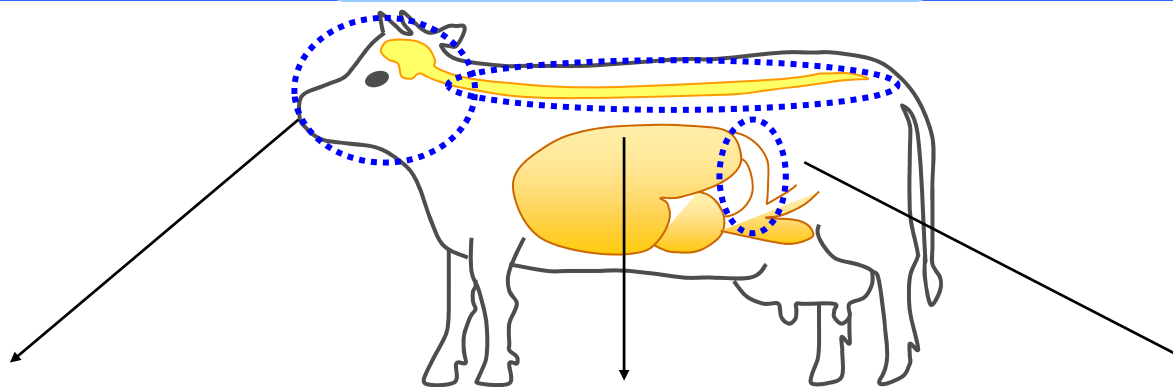


United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

City of Design
KOBET

Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008

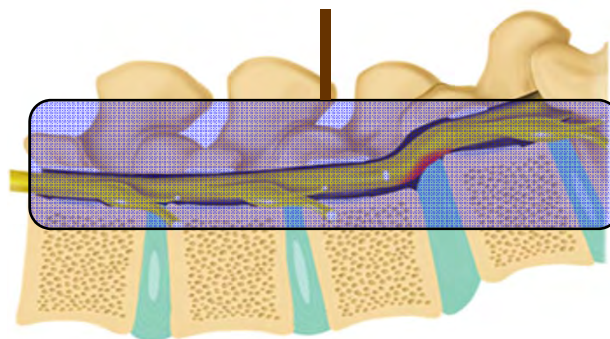
SRM除去



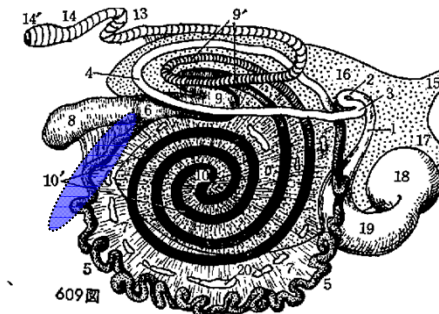
頭部



脊髄



回腸遠位部



確実に除去して専用容器に廃棄

1

BSE対策におけると畜場の役割

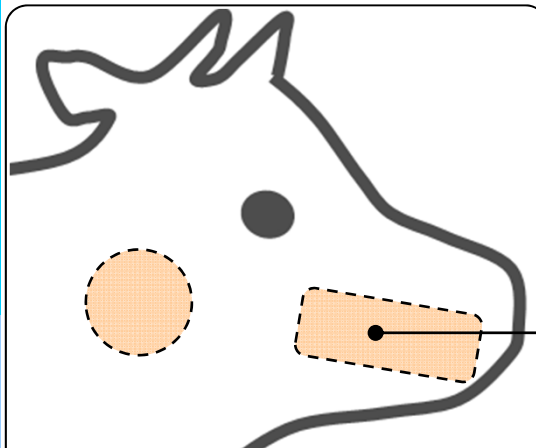
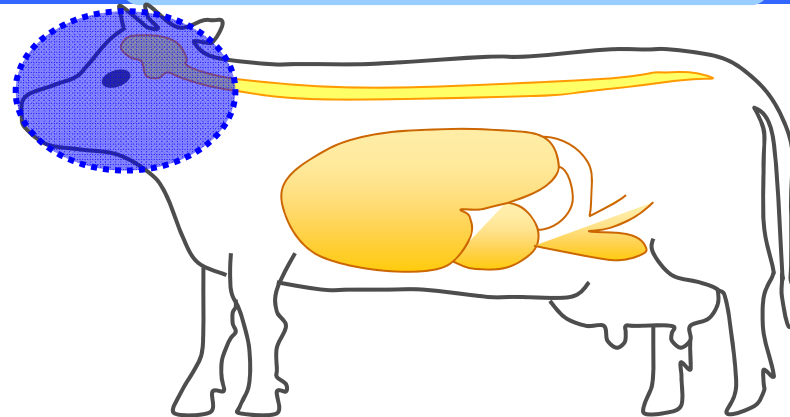


United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

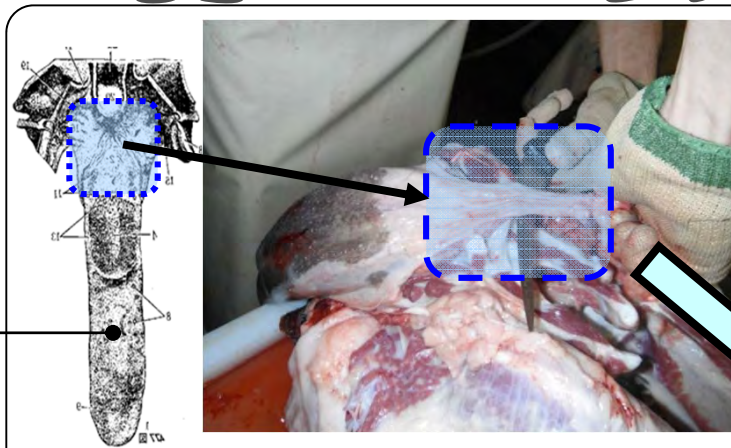
City of Design
KOBE

Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008

頭部のSRM除去



舌・頬肉は食用可



舌扁桃は食用不可



角

皮

骨+筋

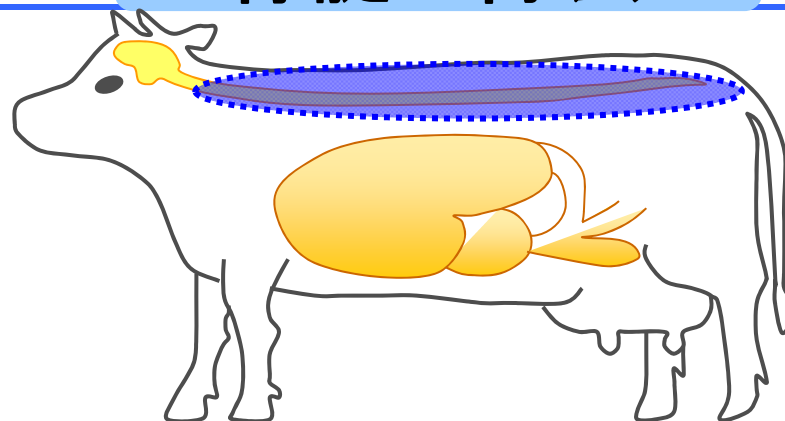


専用容器に廃棄

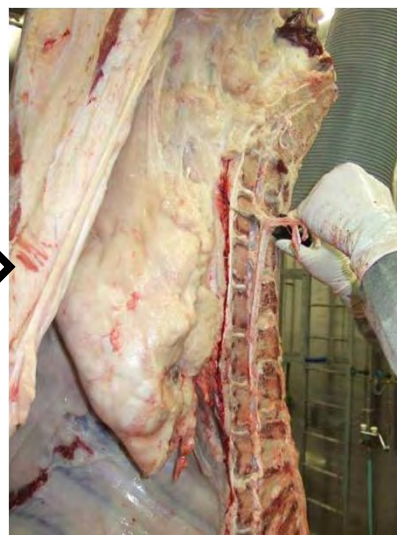
1

BSE対策におけると畜場の役割

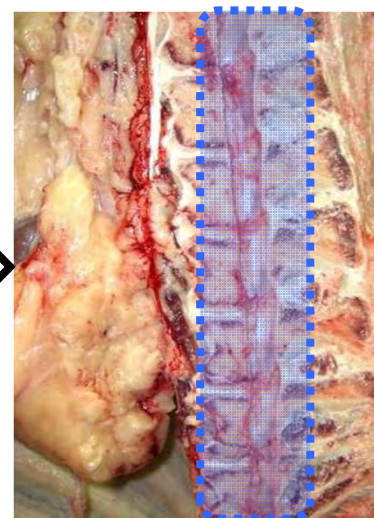
脊髄の除去



機械で吸引



手作業で除去



除去確認

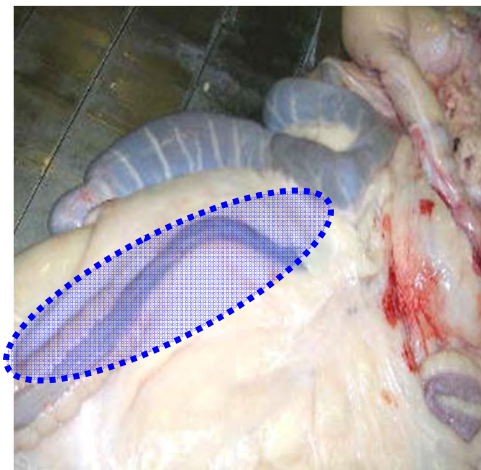
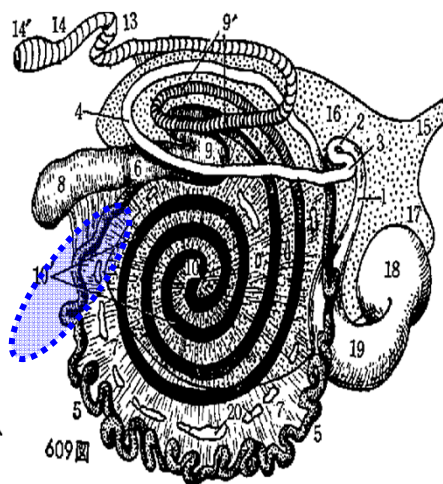
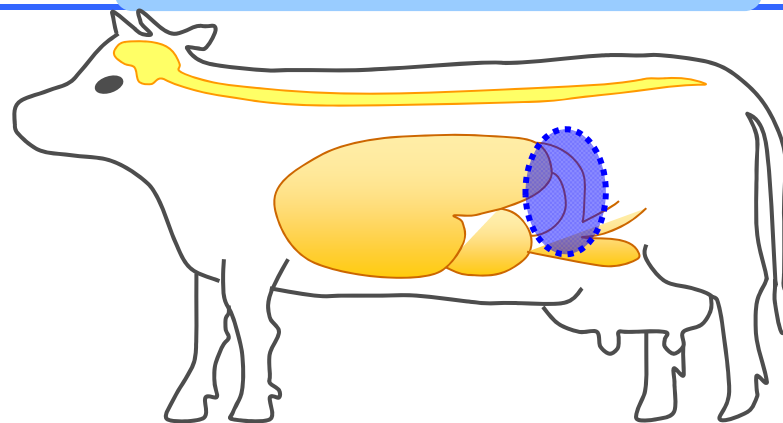


専用容器に廃棄

1

BSE対策におけると畜場の役割

回腸遠位部の除去



専用容器に廃棄

回腸(盲腸接続部分から2m)を手作業で除去

本日の内容

- ① BSE対策におけると畜場の役割
- ② SRMの範囲変更に伴う分別管理
- ③ まとめ



2

SRMの範囲変更に伴う分別管理

SRMの範囲変更

SRMの範囲変更

(月齢)

30

回腸遠位部

扁桃

頭部
(舌・頬肉以外)

脊髄

回腸遠位部

扁桃

頭部
(舌・頬肉以外)

脊髄

使用可能

使用可能

2001年10月～

2013年4月～

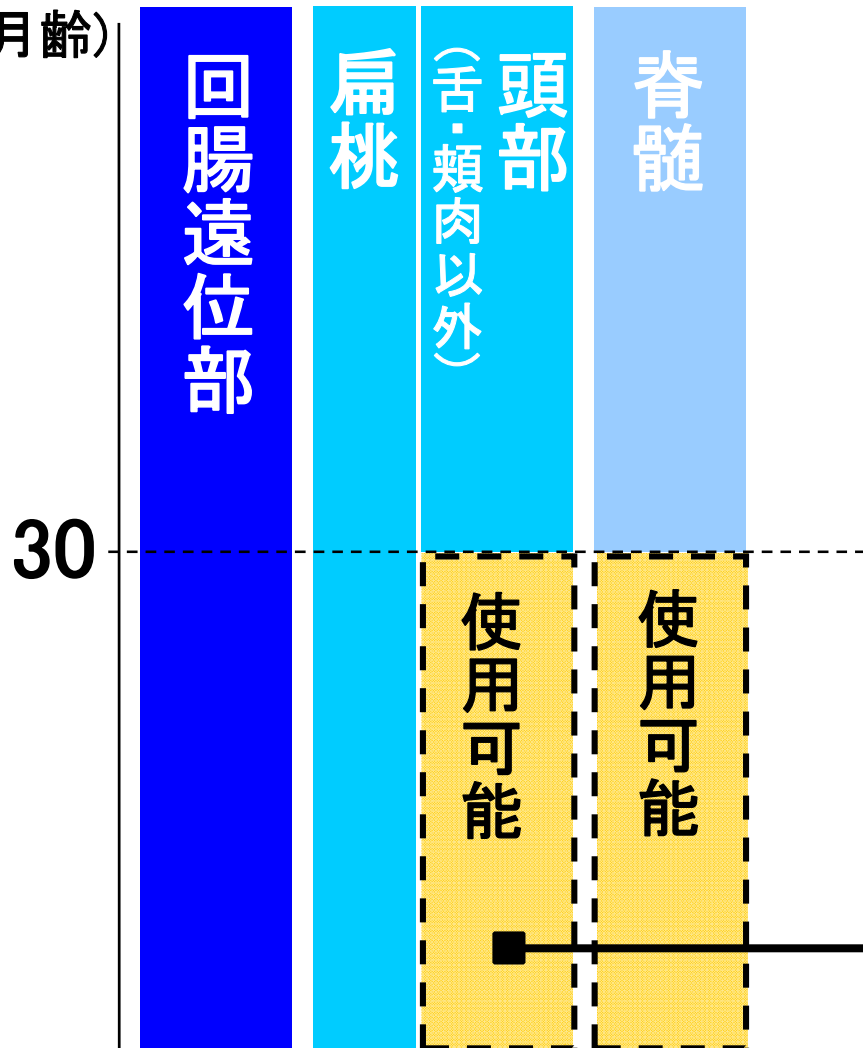
2

SRMの範囲変更に伴う分別管理

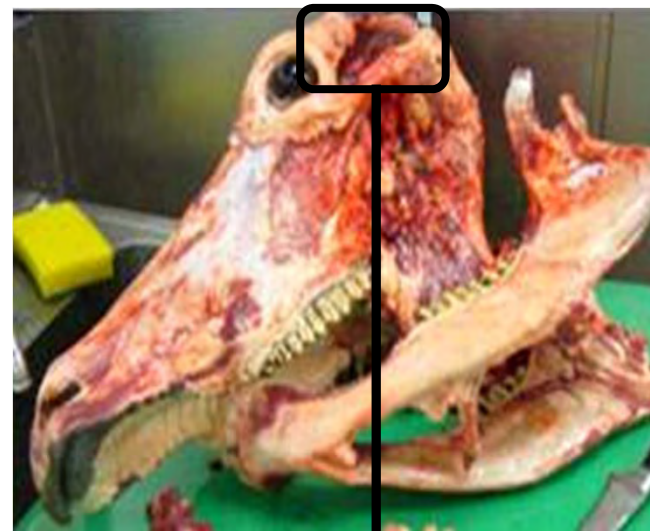
SRMの範囲変更

SRMの範囲変更

(月齢)



2013年4月～

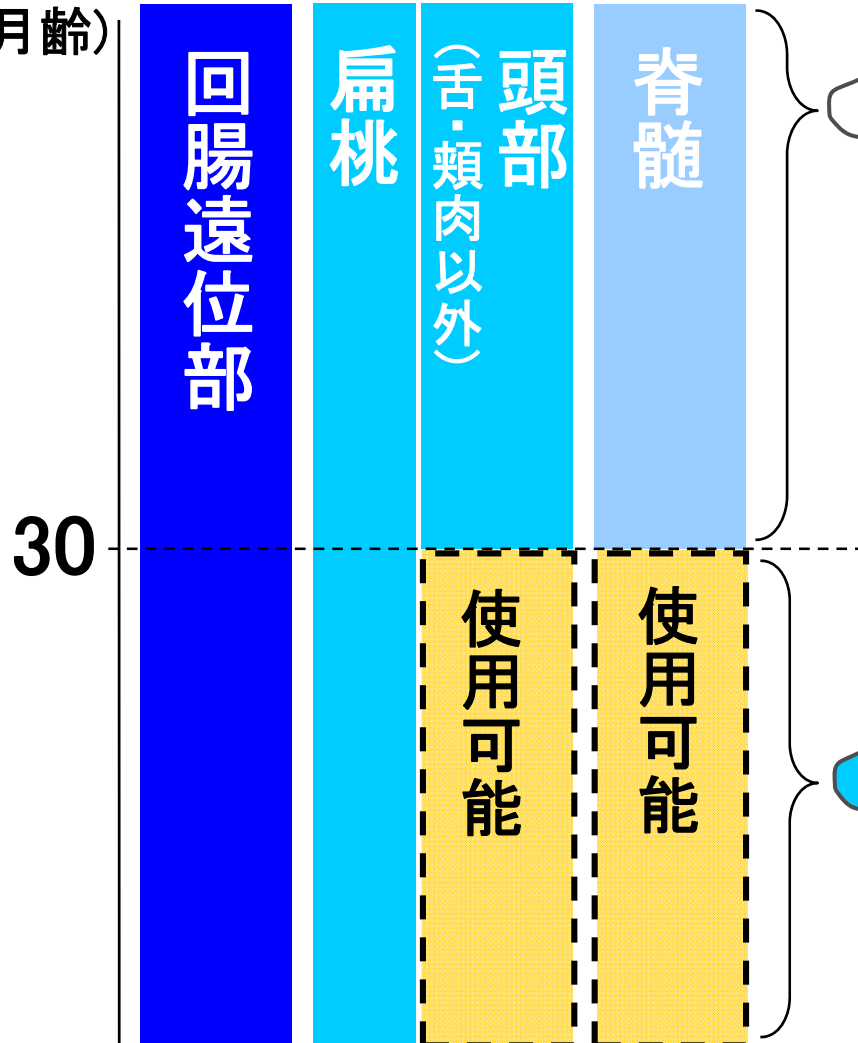


コメカミ肉

SRMの範囲変更

SRMの範囲変更

(月齢)



2013年4月～

分別管理(生体時)



耳標に記載された個体識別番号から月齢を確認

個体識別番号	出生の年月日	雌雄の別	母牛の個体識別番号	種別(品種)
0252730199	H 20.10.01	メス	1150894037	黒毛和種

	飼養県	異動内容	異動年月日	飼養施設所在地	氏名または名称
1	兵庫県	出生	H 20.10.01	豊岡市	JA全農兵庫但東畜産センター
2	兵庫県	転出	H 23.04.18	豊岡市	JA全農兵庫但東畜産センター
3	兵庫県	搬入	H 23.04.18	神戸市長田区	神戸市立食肉センター
4	兵庫県	と畜	H 23.04.18	神戸市長田区	神戸市立食肉センター



生体への標識

2

SRMの範囲変更に伴う分別管理

分別管理(枝肉・内臓)



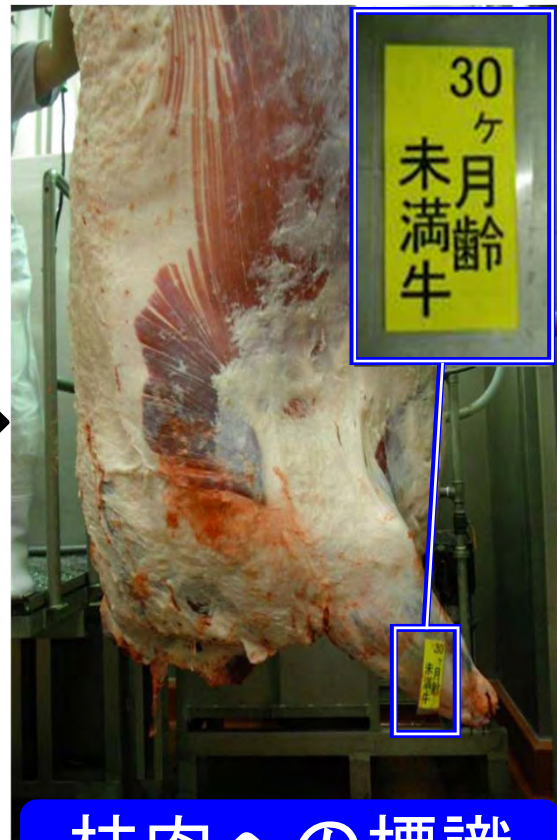
United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

City of Design
KOBET

Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008



生体への標識



枝肉への標識



内臓への標識

2

SRMの範囲変更に伴う分別管理

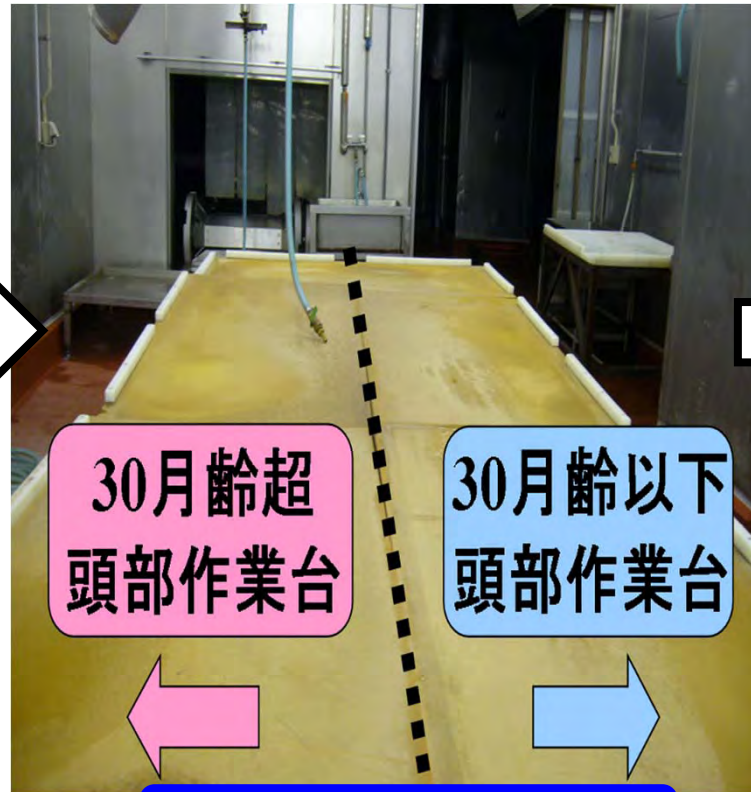
分別管理(頭部)



頭部への標識



舌への標識

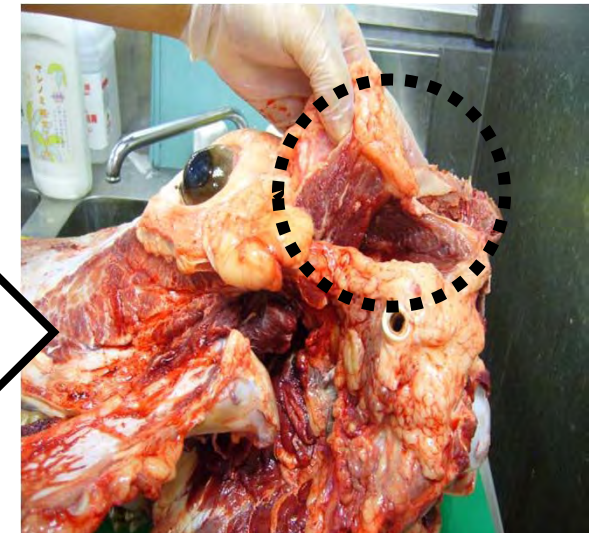


30月齢超
頭部作業台

30月齢以下
頭部作業台

頭部検査台の区分

頭部作業台の区分



30月齢超のSRM(コメカミ等)が切除されていないか最終確認

全頭への標識 + 頭部処理後の最終確認
 によってSRMが市場に流通する事を確実に防止

BSE検査

- ・検査対象牛に実施



+

SRM除去

- ・分別管理を実施しSRMの範囲変更に対応



今後も今までと同様の安全を確保